

品目	単位：億円		影響額 (R2年)	11月～12月の影響の状況	
	11～12月	1～10月			
花き	1.1	7.9	9.0	冠婚葬祭、各種イベント等の中止・縮小により需要減が継続。県外市場向けを中心に、前年を下回る単価及び販売金額で推移。	
メロン	0.5	2.0	2.5	高級なアールスメロンを中心に需要が低迷。11～12月にかけて、出荷量減少により販売金額の減。	
レタス	0.9	0.0	0.9	外食産業の低迷等に伴い、業務向けの契約注文が、キャベツでは1～2割、レタスでは2～3割減少。高温の影響による全国的な出荷量の増加もあり、12月まで単価安で推移。	
キャベツ	0.2	0.0	0.2		
いぐさ ・畳表	0.4	2.1	2.5	畳表価格は10月以降持ち直しつつあるものの、出荷量及び販売金額は依然前年を下回って推移。	
天草大王	0.3	1.7	2.0	インバウンドの減少及び外出自粛により需要が低迷。積み上がった在庫は一旦解消したが、11月以降も2割以上の減が継続。	
水産物	養殖魚	3.0	29.4	32.4	大人数の宴会自粛など外食需要の低迷等により、養殖魚の単価の低迷が継続。量販店等への出荷量は増加したが、11～12月の生産額は例年比で1割程度減少。
	天然魚	0.9	5.7	6.6	外食需要の低迷等により高級魚を中心に価格が低下。11～12月の生産額は例年比で1割程度減少。
すいか	0.0	6.2	6.2	主な出荷時期は6月で終了。	
茶	0.0	1.0	1.0	ホテル・旅館や外食産業等の業務用需要が低迷。R2.6月には、二番茶の入札会を中止するなど影響が生じた。現在はオフシーズン。	
牛肉	0.0	42.3	42.3	10月以降、販促キャンペーンや年末需要を見込んだ冷凍保管事業への仕向け等により回復傾向。	
馬肉	0.0	5.6	5.6	インバウンドの減少及び外出自粛により需要が低迷。6月以降は冷凍在庫へ移行し、と畜数は回復。	
(計)	7.3 億円	103.9 億円	111.2 億円		